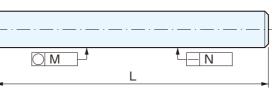


リニアシャフトは直線往復運動機構などのガイドとして使用される製品 です。そのため、耐摩耗性に優れ、円筒度や真円度といった幾何公差に 対しても規格を十分満足させる高精度の製品でなければなりません。 YSKのリニアシャフトシリーズには、高精度・高性能を誇るYSタイプ・ YSSタイプ·YSPタイプがあります。





### ◎真円度·真直度



# ●直直度

●呉但反		
	)	真直度
を超え	以下	N
	3	0.02/100
3	18	0.02/100
18	50	0.01/100

●D部の真円度									
	)	真円度							
を超え	以下	M							
	3	0.004							
3	10	0.004							
10	30	0.005							
30	50	0.006							

# ●長さ寸法に対する許容差

L	=/= (-1) ->	
を超え	以下	許容差
	3	±0.1
3	6	±0.1
6	30	±0.2
30	120	±0.3
120	400	±0.5
400	1000	±0.8
1000	1500	±1.2

# ◎同軸度·直角度









# リニアシャフト材質・硬度・表面処理

形 式		材 質	熱処理	硬 度	表面処理	焼入深さ
ローマンルフト	YS	SUJ2		HRC60以上		
リニアシャフト	YSS	QPD5(SUS440C相当品)	高周波焼入れ	HRC56以上	P.30に記載	0.5~1.5mm以上
パイプリニアシャフト	YSP	SUJ2		HRC60以上		

※YS(SUJ2)タイプのΦ3~Φ8は硬度HRC58以上になります。

### ●高周波焼入れの範囲

外径D部のみに高周波焼入れが施されます。軸端加工付の場合には加工部の焼きなましによる硬度の低下があります。



◎段付加工の場合、加工部より約10mmの区間は 焼きなましによる硬度低下があります。



◎めねじ加工がある場合、外径D部とめねじの径により 焼きなましが施されます。

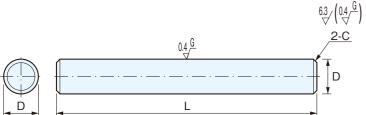


◎外径D部に加工がある場合、加工部は焼きなましが 施されます。

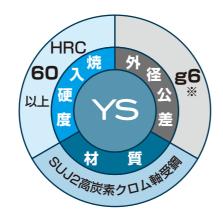
※軸径により、熱伝導率が異なりますので、焼きなまし範囲にばらつきが出ます。

# YS リニアシャフト





- 耐摩耗性に優れたSUJ2を使用。高周波焼入処理を 施したシャフトで直線運動や回転運動など広範な 用途に利用できます。
- ・加工を伴うものについても製作いたします。
- ・表記以外の寸法についてはご相談ください。

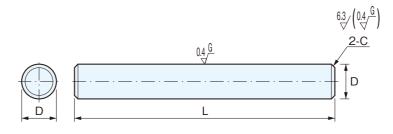


※標準品としてg6を用意しておりますが、 その他の特殊寸法も製作いたします。 ※Φ3~Φ8は硬度HRC58以上になります。

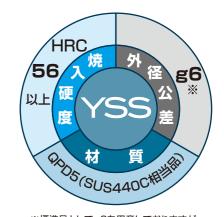
												ŧ	票準在	車製品		製作可能範囲
形式		Dg6	100	200	300	400	500	600	長さL( 700	(mm)	900	1000	15,00	20,00	25,00 3000	有効硬化層 (mm)
	3	-0.002/-0.008														
	4	0.004														
	5	-0.004 -0.012														0.5以上
	6	3.3.1														
	8	-0.005														
	10	-0.014														
	12															
	13	-0.006														
	15	-0.017														
YS	16															
	20	0.007														1.0以上
	25	-0.007 -0.020														
	30															
	35	0.000														
	40 -0.009 -0.025	-0.009 -0.025														
	50															
	60	-0.010														
	80	-0.029														1.5以上
	100	-0.012/-0.034														

# YSS ステンレス リニアシャフト





- ・マルテンサイト系ステンレス鋼のQPD5(SUS 440C相当品)を使用。耐食性、耐摩耗性、高剛性に 優れています。
- ・加工を伴うものについても製作いたします。
- ・表記以外の寸法についてはご相談ください。



※標準品としてg6を用意しておりますが、 その他の特殊寸法も製作いたします。 ※Φ3~Φ5は材質SUS440C Φ6~Φ10は材質DSR7になります。

標準在庫製品 製作可能範囲 長さL(mm) 有効硬化層 形式 Dg6 100 200 300 400 500 600 700 800 900 1000 1500 2000 2500 3000 (mm) 3 -0.002/-0.008 4 -0.0045 0.5以上 -0.012 6 8 -0.005-0.01410 12 13 -0.006-0.01715 YSS 16 20 1.0以上 -0.00725 -0.02030 35 -0.00940 -0.02550 60 -0.010/-0.029 1.5以上

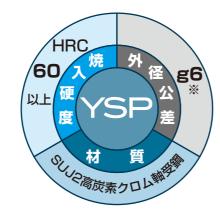
27

# **リニアシャフト**

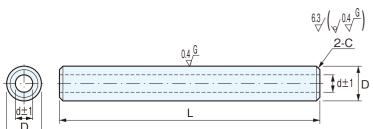
# パイプ リニアシャフト



- ・シャフト自体の軽量化を図る場合や電気配線等の 管路としての利用に最適です。
- ・加工を伴うものについても製作いたします。
- ・内径寸法の公差は±1mmとします。
- ・表記以外の寸法についてはご相談ください。



※標準品としてg6を用意しておりますが、 その他の特殊寸法も製作いたします。



製作可能範囲 標準在庫製品

形式		Dg6	内径d (mm)	100	200	300	400	500	600	長さし( 700	(mm)	900	10,00	15,00	20,00	25,00 30,00	有効硬化層 (mm)
	6	-0.004/-0.012	2														
	8	-0.005	3														0.8以上
	10	-0.014	4														
	12		6														
	13	-0.006 -0.017	7														
	16	-0.017	8														
	20		10														
YSP	20	-0.007	14														1.001
	25	-0.020	15														1.0以上
	30		16														
	35		19														
	40	-0.009 -0.025	20														
	50	0.020	26														
	60	-0.010	30														
	80	-0.029	52														1.5以上



# 表面処理

YSKリニアシャフトに耐摩耗、耐食、防錆、すべりの向上のために各種表面処理を施工できます。

表面処理の種類	耐摩耗	耐食	価格	納期	色
硬質クロムメッキ	0	0	$\triangle$	0	シルバー
黒染め(四三酸化鉄皮膜)	×	×	0	0	黒
レイデント®	0	0	0	0	黒
無電解ニッケルメッキ	0	0	×	$\triangle$	ゴールド

◎優れてる ○良い △良く無い ×不可



# 上記表面処理の特徴

表面処理の種類	特徴
硬質クロムメッキ(RoHS対応)	耐摩耗に優れ、すべりに良好。 $1\mu\sim30\mu$ 強の膜厚の指定が可能。用途により選別できる。
黒染め(四三酸化鉄皮膜)	他の表面処理と比較し耐摩耗、耐食に劣るが安価である。表面は黒の光沢。
レイデント®	超薄膜であるにもかかわらず長期防錆に優れる。低温処理のため、素材への影響が少ない。
無電解ニッケルメッキ	膜厚管理が容易で全体的に均等に施工できる。耐食性良好。

※レイデント®はレイデント工業株式会社の登録商標です。



# その他加工可能な表面処理と熱処理

表面処理	アルマイト(白、黒) 硬質アルマイト	パーカーライジング ユニクロメッキ	亜鉛メッキニッケルメッキ	黒クロムメッキ セラミック溶射
表力 JIT ITH	高周波焼入れ	真空焼き	タフトライト	調質
熱処理	ズブ焼き	チッカ	浸炭焼き	焼鈍

29 **YSK** 

YSK

# **リニアシャフト**

# YS·YSS 形式選択表

		形式と材質・外径
	形状	SUJ2 QPD5 (SUS4400相当品)
ストレート		YSAA YSSAA
X - D - L		φ3~φ50
片側めねじ		YSBA YSSBA
万則の430		φ4~φ50
両側めねじ		YSBB YSSBB
W  K  65/18 C	terres.	φ4~φ50
片側おねじ		YSCA YSSCA
7   12305765		φ3~φ50
両側おねじ		YSCC YSSCC
1-111130510		φ3~φ50
片側おねじ		YSCB YSSCB
片側めねじ	```	φ4~φ50
片側段付		YSDA YSSDA
		φ3~φ50
両側段付		YSDD YSSDD
II mich I		φ3~φ50
片側段付 片側めねじ		YSDB YSSDB
		φ4~φ50
片側段付 片側おねじ		YSDC YSSDC
7 High of the C		φ3~φ50 <b>YSEA YSSEA</b>
片側段付めねじ		φ8~φ50
		YSEE YSSEE
両側段付めねじ		φ8~φ50
 片側段付めねじ		YSEB YSSEB
片側めねじ		φ8~φ50
片側段付めねじ		YSEC YSSEC
片側おねじ		<i>φ</i> 8~ <i>φ</i> 50
片側段付めねじ		YSED YSSED
片側段付		<i>φ</i> 8~ <i>φ</i> 50
		YSFA YSSFA
片側リング溝付	#	φ3~φ30
<b>工/01115.4</b> /#/-		YSFF YSSFF
両側リング溝付		φ3~φ30
片側段溝付		YSGA YSSGA
カ 照収利	#I#	φ6~φ50
プレート溝付	<u> </u>	YSHA YSSHA
ノレー「将門		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
片側V溝付		YSJA YSSJA
1 1 123 A W-2 1.7		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
   両側V溝付		YSJJ YSSJJ
1-16W A 6W10-1		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
母線上タップ		YSKK YSSKK
		φ10~φ50



	形状	形式と材質・外径
	715 1A	SUJ2
パイプ ストレート	<u> </u>	YSPAA
יין אויא אויי	<u> </u>	<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 片側めねじ	F=====	YSPBA
711771R3051GO	d======	<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 両側めねじ		YSPBB
	المادة ال	<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 片側おねじ		YSPCA
711771 Magazia		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 40
パイプ 両側おねじ		YSPCC
		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 40
パイプ 片側おねじ 片側めねじ	4	YSPCB
・・・・・ 片側めねじ		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 40
パイプ 片側段付		YSPDA
771271RSPAIS		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 両側段付		YSPDD
		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 片側段付 片側めねじ		YSPDB
	<u> </u>	<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 50
パイプ 片側段付 片側おねじ		YSPDC
・・・・ 片側おねじ		<i>φ</i> 6~ <i>φ</i> 40

# 形式指定内容

| 材質·形状 | 一 外径 D | 一 (パイプ内径 d) | 一 全長 L | 一 加工内容詳細 | 一 追加工 | YSP - 20 - 10 - 650 - H - h5

# 材質·形状

材質と表面処理および加工形状を選択します。

材質·表面処理	記号
SUJ2	YS
QPD5(SUS440C相当品)	YSS
SUJ2パイプ	YSP
加工形状	記号
ストレート	Α
めねじ	В
おねじ	C
段付	D
段付めねじ	E
リング溝	F
段溝付	G
プレート溝付	Н
V溝付	J
母線上タップ	K

外径 D シャフトの外径を指定します。数値のみの記入になります。

(パイプ内径 d) 同一外径で内径が違うパイプシャフトの内径を指定します。d記号の後に数値を記入します。

全長 L シャフトの全長を1mm単位で指定します。数値のみの記入になります。

# 加工内容詳細

記号	内容
H·G	段の長さ、溝の位置を示します。
$M \cdot N$	めねじまたはおねじの径を示します。
$V \cdot Z$	おねじの長さを示します。
$P \cdot Q$	段の径を示します。段付おねじの場合は同時にねじ径を示します。

# 追加工

記号	内容
g5·h5	外径公差を標準のg6から指定した公差(g5、h5)に変更します。
LCK	全長(L寸)公差を変更します。
YCK	内寸(Y寸)公差を変更します。
HCA·HCB	外径上にスパナ掛け加工を追加します。記号の後に位置寸法を記入します。
DCA · DCB	外径上に平削り加工を追加します。記号の後に位置寸法/削り幅を指定します。
PON · QON	おねじ部に逃げ加工を追加します。数値の指定はありません。
MSP·NSP	めねじの並目ねじを細目ねじに変更します。記号の後にねじ径寸法を記入します。
PBP·QBP·PSP·QSP	おねじの並目ねじを細めねじに変更します。記号の後にねじ径寸法を記入します。

### ※記入時の考慮点

◎記号間は「一」を記入してください。

◎外径公差変更のg5、h5を大文字のG5、H5で指定した場合はg5、h5と認識します。

YSK